

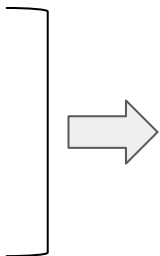
# 卒業制作

F科2年 新城 瑞穂

ウエディングドレスを作りたい。

## ◎近年のウェディング事情について

- ・結婚式の延期や中止
- ・少人数、小規模
- ・価値観の多様化



コロナ禍でクラスターが  
起こらないか心配。

- ・写真撮影だけ
- ・結婚式を挙げない
- ・アットホーム、きずなを重視

これらのことから、

**ガーデンウェディング** を提案。

## そもそもガーデンウエディングとは

屋外で行うウエディングスタイル。  
開放的な空間で、欧米に近いスタイルの  
挙式やパーティーをするのが主流。



## メリット

- ・三密(密閉、密集、密接)になりにくい。
- ・開放感がある為、新郎新婦やゲストの緊張がほぐれ、リラックスできる。
- ・ゲストとの距離が近く、アットホームな雰囲気出来る。
- ・会場コーディネートが自由。
  - ↳屋外ならではの演出も取り入れられる。

## デメリット

- ・天候に左右される。
- ・衣装を制限される場合がある。
  - ↳動きやすい空間の為、トレーンの長いドレスやドレス自体に重みがあるものは好ましくない。
- ・時期が限られてくる。
  - 春(3月～5月)
  - 秋(9月～11月)
- ※夏であれば、ナイトウェディングでも可。
- ・芝生の上なので汚れやすい。

今回はデメリットであげられた、  
靴が汚れやすいという点に着目。

- コンセプト

『スニーカーにも合うドレス』

- テーマ

『Sneaker wedding』



# 式のイメージ





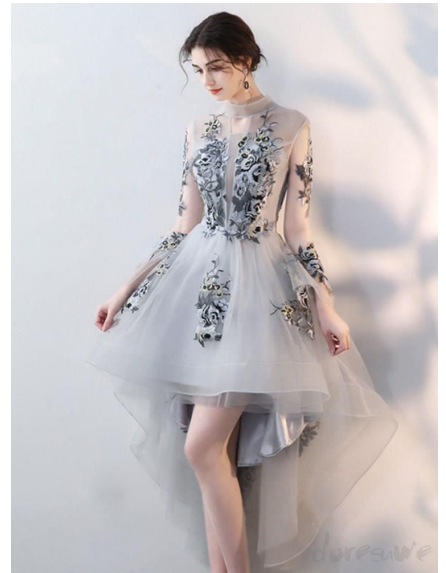
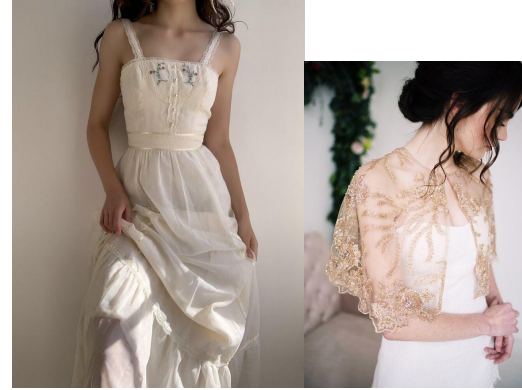


服装で堅苦しい  
雰囲気が出てしま  
わないようにド  
レスコードは  
『デニム』





# デザインイメージ



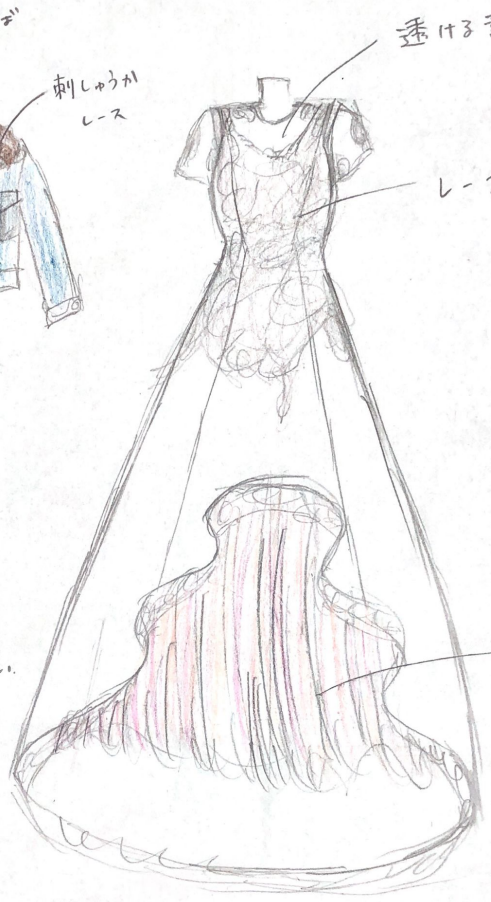
・時間がなければ  
11×17.



刺繍が  
レース

ニットシャツ

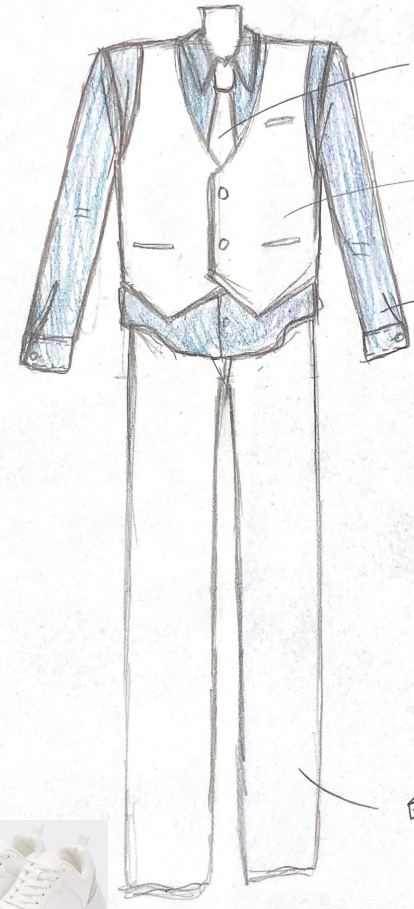
・ポリンセスライン  
(フレキシブルタメ)  
↳ サークラーカラー



透ける素材

レース貼り付け

フック



レース(白)

白

ニットシャツ

白のフ

レディースのセットアップやメンズの服は普段着にも使えるようなデザインにしました。また、ドレスコードをデニムと設定したのでそれぞれの服にもデニムを取り入れてみました。

今回、苦勞したところはスカートのだレープをしっかりとすための生地を探すこととデニムの縫製です。デニムの縫製は縫い代が重なり過ぎないように半分切り落とす工夫をしました。

入学当初から卒業制作はドレスを作りたいと思っていたので今回作ることが出来て本当に良かったです。今度は本格的にウェディングドレスを作りたいなと思います。



**ここまでご覧頂き  
ありがとうございます！**

